

## 研修報告

### 研修① ケース会議の開催について

日 時：2022年7月9日 10:00～12:00

場 所：ZOOMによるオンライン

講 師：藤澤 茜氏（香川SSW協会 副会長）

参加者：7名

今回の研修では“ケース会議の開催について”をテーマに、資料を用いながら参加者の皆さんと意見交換や共有をしました。

まず、ケース会議を行っているかどうかの確認とその実施状況を話し合いました。次に、資料や大阪府立大学山野則子教授らによる「効果的なスクールソーシャルワーカー配置プログラム」におけるケース会議関連の項目チェックを元に、支援の流れからケース会議の意識共有、支援の作成からのすり合わせといったケース会に至るまでの事前準備の必要性や方法など参加者が具体的にどのように行っているかを聞きました。事前に準備をして内容を全員に通告し、文書で起案して供覧している方や、ワーカーとしての知識を生かし、関係機関の動きや意見を予測し、学校側のサポートができるようにしている等の意見もありました。また、広域での勤務により人間関係作りの難しさや積み重ねが出来にくい等の困り感もありました。そして、ケース会議の運営や進行では協働と役割分担や、ケース会議のマニュアル、タイムスケジュールを把握した上でのサポートや工夫などを共有しました。各支援をわかりやすく視覚化し、役割の落とし込みやまとめをしやすいようにホワイトボードを活用している事例や事案が出ました。また、各ケース会議によって様々な問題や課題があるため、責める会議になったり何のための誰のサポートなのかがわからなくなったりすることもあり、リスク管理の必要性もあるとのことでした。

参加者の皆さんの感想としては、ケース会議の内容を子どもにフィードバックするのか考えたい、ホワイトボードの使用が可能ならば取り入れたい、ケース会議を成果を出さなければならないと1人で気負わずコミュニケーションに失敗は無いという気持ちで行っている、皆の声を大切にしていきたい、これらの研修内容を活用し、つぎのケース会議に生かしたい等の多くの意見が聞かれました。

（報告者：土居やよい）